

圏域	但馬圏域
会議	地域医療構想調整会議 平成28年度 第1回
日時	平成29年2月23日(木)14:00～15:50
場所	豊岡総合庁舎 301会議室
議長	田中洋部会長(豊岡市医師会長)
出席者	欠席:浜辺部会員、山科部会員 代理人が出席:中島部会員、本間部会員、古家部会員 以外は、別紙構成員名簿のとおり本人出席
議事次第概要	1 但馬圏域地域医療構想に係る今後の協議について ・地域医療構但馬圏域想調整会議 ・協議等のスケジュール 2 兵庫県地域医療構想について 3 病床機能転換推進事業について 4 保健医療計画の改定について
内容	協議事項1～4について、事務局より各資料に基づき説明し、今後の会議の持ち方等について了承いただいた。 【主な質疑】 ○兵庫県地域医療構想について (部会員)在宅医療需要の今後の増加250人/日とはどういう数字か。 (事務局)1日あたりの需要が約250人増えるという数字だが、ここで言えるは在宅需要の増加が見込まれるということ。どういう形で推計するかは難しいところではある。 (部会員)平成26年稼働病床数1,474床と平成28年稼働病床数1,294床で、この差180床の減少はどう見たら良いのか。 (事務局)この2年間に全体の病院の病床数そのものが減っていること、また、この時期周産期医療センターの開設に伴い一時的に病床の一部を閉めていたことなどがある。 (部会員)ベッドが減っても患者が減るわけではないので、稼働が減るわけではないと思うが。 (事務局)病院にとっては、看護等の人員体制もある。概ね許可病床の6～8割程度が稼働できる人員体制を整えている。 ○病床機能転換推進事業について (部会員)ハード面ではこれで良いが、一番大切な医師の確保、リハビリスタッフの確保とかに関してはどうか。 (事務局)基金については、人材確保についても、別途団体からの要求を踏まえ県の方でとりまとめている。人材確保は当然で、合わせて進めている。
協議が調った事項	
次回以降の予定	平成29年5月上旬 但馬圏域健康福祉推進協議会を開催 ※医療部会兼調整会議設置(H29～H31)の承認 平成29年6月頃 但馬圏域健康福祉推進協議会医療部会兼但馬圏域地域医療構想調整会議を開催